



令和2年2月3日

北区立東十条小学校

校長 中村 都士治

立春を迎えて

校長 中村 都士治

まだ寒さの厳しい日があるようですが、暦の上では2月3日が節分、4日は立春になります。立春を過ぎると少しずつ寒さも緩み始め春の気配が感じられるようになってきます。「立春」は、1年で最も昼間が短い日の「冬至」から昼と夜の長さ同じ日である「春分」への中間点になります。

立春は旧暦の元日（旧正月）と同じ日のように思われることがありますが、立春は太陽の位置を基準とし、旧暦や旧正月は月齢を基準にしている、旧正月は必ず新月になります。ですから、立春と旧正月が同じ日ということではありません。旧暦では、春の始まりと1年の始まりを一致させるために、元日を立春の前後に置いたため混同してしまうようです。

話題になっていた春節は、旧正月とほぼ同じ日で中国の旧正月に当たります。今年の春節は1月25日、中国では春節の前日から7日間を休日としています。また、新暦（太陽暦）の1月1日元日もお休みになるそうで、お正月休みが2回あることになりますね。春節は、中国だけではなく韓国や台湾、シンガポールなどの国も休日になるようです。

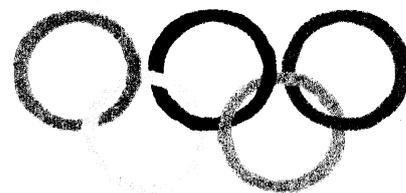
世界に目を向けますと、独自の暦で新年を決める国があり、新年が異なる国や地域も多いようです。例えば、エチオピアではエチオピア暦があり9月1日が新年だそうです。ヒンドゥー暦に従うインドの新年は、「ディーワリー」と言い10月末から11月の新月の晩であったり、イスラム暦（ヒジュラ暦）による新年は、年によって新年の日が違ったりするそうです。イランや中央アジアの国々などでは「ノウルーズ（新しい日）」と言って春分の日を新年としていますし、タイでは「ソングラン」と言う旧正月（タイの旧暦の新年）が4月中旬にあり、水を掛け合うお祭りをを行うようです。このように新年とする日は、それぞれの国や地域の文化や歴史、風習、宗教などによって様々ですし、新年を迎える行事や過ごし方もいろいろです。

さて、今年には東京2020オリンピック・パラリンピックが開催されます。オリンピックだけでも206の国と地域が参加を予定し、参加選手は1万1000人近くになるようですし、パラリンピックでは4400人の選手数を予定しているそうです。これに加え競技を観戦する人たちが各国から日本を訪れます。その一人一人が、それぞれの文化や習慣、宗教などをもっています。このような人々が一時に日本、東京を中心に集まってきます。いろいろな面で貴重な機会になると思います。

7月24日のオリンピック開会式まで6ヶ月を切りました。この貴重な機会を有意義な時間、価値あるものにするために、今まで学習してきたことを振り返りながら、さらに準備を進めていきたいと思っています。8月末から9月初めに計画していますパラリンピックの観戦を軸として事前と事後の学習を計画的に実施していきます。

新年度の計画を具体的に立てる時期となりました。オリンピック・パラリンピックの学習だけではなく、皆様からいただいた学校評価と年間の振り返りを踏まえ、具体的な見通しをもって教育計画を立てていきたいと思っています。

本校も新年を迎える準備に取り組む時期になります。



TOKYO ● OLYMPIC
2020

日	曜	校庭開放	2月の行事等
1	土		
2	日	○	
3	月		ふれあい月間 校門挨拶(5年) 仲よし班遊び⑫(20休)
4	火		午前授業 長縄チャレンジ
5	水		午前授業 避難訓練
6	木		長縄チャレンジ予備日
7	金		なかよし班会議(1~5年) 午前授業(1年) 新1年生保護者説明会(14:15-体育館)
8	土		
9	日	○	
10	月		委員会⑩
11	火	○	建国記念の日
12	水		
13	木		
14	金		
15	土		
16	日	○	
17	月		
18	火		安全指導
19	水		
20	木		
21	金		
22	土		
23	日	○	(祝日)
24	月	○	休日
25	火		
26	水		
27	木		6年生を送る会 お別れランチタイム
28	金		和太鼓・器楽発表(8:22-) 新1年生お迎え会議①(20休)
29	土	△	土曜授業日⑩ 保護者会⑤(役員選出1・3・5年)

「風邪・インフルエンザの予防について」

養護教諭 榎本 郁恵

寒さが厳しく、空気が乾燥する季節です。この時期に流行するのが風邪・インフルエンザです。本校でも1月中旬から、発熱、インフルエンザと診断され欠席する児童が増えています。かぜ・インフルエンザの予防のポイントは①こまめな手洗い、②規則正しい生活、休養、バランスのよい食事、③咳エチケット(マスク)、④室内の適度な加湿と換気、⑤インフルエンザワクチンの接種です。ご家庭でも風邪・インフルエンザにかからないよう、気を付けて生活していただけたらと思います。また朝の健康観察の徹底にご協力をお願いします。朝元気で学校で体調が悪くなり早退させることがあります。必ず日中つながりやすい連絡先を学校にお知らせください。ご協力をお願いします。



「道徳教育について」 道徳担当 豊田 裕美

先日はお忙しい中、道徳授業地区公開講座・懇談会にご出席いただきまして、ありがとうございます。

昨年度から、道徳の時間が「特別の教科 道徳」として位置づけられ、教科書が導入されました。各学級では、道徳的価値についての理解を深め、児童一人一人が自己を見つめることができるよう、工夫して道徳の授業をしています。

講演会では、木村良平先生より、「育てたい大切なこと～名作『オズの魔法使い』から～」という演題でお話をいただきました。修養したい三つの心の宝として「あたたかな心」「知恵」「勇気」を、「オズの魔法使い」のお話に沿いながら分かりやすく教えていただきました。

また、懇談会では、貴重なご意見を頂き、ありがとうございます。物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める道徳の授業を積み重ね、学校生活全般を通して、一人一人の良さを伸ばしていけるよう、取り組んでまいります。

「生活指導部より」

生活指導主任 山田 智明

【生活目標】 みんなの物を大切にしよう

今月は王子警察署の方に協力頂き、不審者対応訓練を実施します。学んだことを覚えておくことに加え、防犯ブザーも忘れずに携帯してほしいと思います。また警察の方から、交番への毎朝の挨拶がうれしいとの話を聞きました。日頃からの挨拶も大切にしてほしいと思います。それから、今月はみんなが使うものや、みんなで使う場所を大切に扱うよう指導していきます。教室の物や遊び道具、トイレや水道、公園など、後で使う人が気持ちよく扱えるようにしてほしいと思います。また、日増しに寒さが厳しくなりました。普段からのうがいや手洗い、十分な栄養と睡眠に留意し、健康に過ごせるように家庭でも心がけていただければ幸いです。